

財政運営に関する基本的な考え方

(1) 収支が均衡した財政運営

- ・近年は一般財源収入の減少により、財政調整基金を取り崩して財政運営を行っている
- ・将来にわたって健全な財政を維持するため、その年度の歳入によって、その年度の歳出をまかなう、収支が均衡した財政運営を行う

(2) 財政調整基金の適正規模の確保

- ・財政調整基金は、経済事情の著しい変動等により財源が著しく不足する場合や、災害により経費が生じる場合などに備えるため必要な基金
- ・したがって、今後も適正規模の残高を確保する必要がある
- ・規模については、今後の収支見通しを踏まえて検討する